

2023年、3学期がスタートしました。

3年生は目標に向けて頑張っていることでしょう。応援しています。

1年生、2年生は次の学年の0(ゼロ)学期と思って、しっかりと準備していきましょう。

輝く未来に向かって、「飛躍」の1年となることを祈っています。

☆冬季の交通安全

- ①積雪時や道路の凍結時には自転車に乗らないようにしましょう。(登下校時は禁止です。)
- ②道路で広がって歩かない。右端に寄って歩きましょう。(道路が狭くなっていたら1列で)
- ③人も車も滑りやすいので、常にまわりをよく見て歩きましょう。
- ④夜は特に危険です。できるだけ外出は控えましょう。
- ⑤工事中的場所があります。危険なときは通らないようにしましょう。

☆フィルタリング設定でトラブル・被害の防止！！

ネット上で犯罪被害にあった子ども達は、約9割がフィルタリング未設定でした。子どもがスマホなどの端末を買い与えられたときに、せっかく販売店で設定しても、後から子どもが勝手に解除したり、子どもにせがまれて保護者が解除したりする場合があります。生徒の皆さんは、犯罪に巻き込まれないためにも、フィルタリング設定をしっかりとしてもらいましょう。また、ネット上で気がかりな書き込みや不安になることがあれば、すぐに保護者や学校、警察に相談しましょう。

<保護者の方へ>

ネット上での犯罪やトラブル・被害から子ども達を守るためにも、フィルタリングの設定および管理の徹底をお願いいたします。

「家族でつくる青少年健全育成標語」金賞作品

- ☆「ありがとう」 笑顔になれる 合い言葉
- ☆かおをみて えがおできいて わたしのはなし
- ☆てをとめて じっくりきこう あなたのはなし
- ☆やらないよ 自分がされて いやなこと
- ☆考えよう 相手のために できること
- ☆ねえきいて！ スマホみるより ぼくのこえ
- ☆はい！なあに そうかそうね そうだよ
- ☆できるまで あきらめないぞ なんとでも
- ☆しんじてる やればできる その力(ちから)

※裏面に青少年のネット非行・被害対策情報があります。読んで、心がけましょう。

「SNSの誹謗中傷 あなたが奪うもの、失うもの」

～#No Heart No SNS

(ハートがなけりゃSNSじゃない!)～

総務省は、「#No Heart No SNS (ハートがなけりゃSNSじゃない!)」をスローガンに、SNS 等における誹謗中傷対策に取り組んでいます。

SNS は、誰もが気軽に自分の意見や思いを投稿できますが、その投稿内容によっては人を傷つけてしまいます。個人の悪口を書き込んだり、広めたり、メッセージを送りつけたりするなど、インターネット上の誹謗中傷が深刻な社会問題となっています。たとえ顔は見えなくても、SNS の向こう側にも同じ人間がいることを想像



し、ルールやモラルを意識した、正しい利用を心がけましょう。また、安易に誹謗中傷するとどうなるのか、万が一、誹謗中傷を受けたらどうすればいいのを知っておきましょう。

1 誹謗中傷するとどうなるの？

相手の人格を否定または攻撃するような内容は誹謗中傷です。SNS で根拠のない悪口を投稿すると名誉棄損罪や侮辱罪などに問われたり、高額な慰謝料を請求されたりする可能性があります。自ら投稿した場合だけでなく、再投稿などで拡散した場合も同様です。匿名での行為も、技術的には発信者は特定できることを肝に銘じておきましょう。

2 誹謗中傷を投稿、拡散しないためには？

- (1) 誹謗中傷と批判意見は違うということを認識すること
- (2) 匿名だからばれないとは思わないこと、対面や実名では言えないようなI... は SNS でも避けましょう
- (3) カットなっても立ち止まって、一度時間を置いて投稿を見直すような習慣をつけましょう



3 もし自分が誹謗中傷を受けたときは？

SNS 上で言い争ってしまうと、さらに悪化する可能性があります。ミュートやブロックなど「とりあえず見えなくする」設定に見直す、事業者に削除を依頼する、傷ついたりしたときは一人で悩まず信頼できる人・窓口に相談をするなど、冷静に対処しましょう。



<参考>・政府広報オンライン「あなたは大丈夫？SNS での誹謗中傷」

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202011/2.html>

・総務省「#No Heart No SNS 特設サイト」 <https://no-heart-no-sns.smaj.or.jp/>